



第38回グリムの里 新春書きぞめ大会が開催

1月6日、石橋体育センターにおいて、「第38回グリムの里新春書きぞめ大会」が行われました。

市内外から約90人が参加し、「新たなる一年間の思いを筆に託し、元気で力強い書きぞめをしよう」をスローガンに、学年ごとに課題を書きあげました。

最後に参加者全員が自信作1枚を選び、一斉に持ち上げて会場全体に披露すると、見守っていた家族や来賓から大きな拍手が送られました。



国際交流員マシアスも特別参加



栃木県担い手育成総合支援協議会会長賞受賞

平成27年度栃木県農業担い手躍進大会において、認定農業者の小松大起氏が地域農業の振興や活性化に寄与している意欲と能力のある優良な担い手として、栃木県担い手育成総合支援協議会会長賞(最優秀賞・栃木県知事賞)を受賞しました。

小松大起氏は、県内第1号の第3者農業経営継承者として、平成22年に新規参入し、米麦と施設野菜(なす)を中心とした複合経営で、その経営能力の高さと地域での農地集積による地域農業への貢献が評価されました。



第10回天平マラソン大会

千葉真子さんが走りました!

1月11日に天平の丘公園で第10回天平マラソンが開催されました。今年は市制10周年を祝して、ゲストランナーに千葉真子さんをお迎えしました。大会当日は、とても暖かい日で、千葉選手も参加者と一緒に10キロのコースを完走しました。千葉選手は、参加者とハイタッチをしながら走り、大会を盛り上げました。



宝くじ助成事業

2団体がコミュニティ備品を整備しました

(財)自治総合センターの宝くじ助成事業を活用して、二つの団体がコミュニティ備品を整備しました。

仁良川コミュニティセンター運営協議会は座椅子・テント等を整備し、グリーンタウンコミュニティ推進協議会は会議室用テーブル・ホワイトボード等を整備しました。これらの整備により、両コミュニティ推進協議会の地域におけるコミュニティ活動のさらなる向上が期待されます。

この助成事業は、(財)自治総合センターが宝くじ普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。

